

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 中央倉庫  
 コード番号 9319 URL <http://www.chuosoko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湯浅 康平  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 廣次  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 —

TEL 075-313-6151

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	15,436	△14.9	924	△24.1	977	△25.6	520	116.0
21年3月期第3四半期	18,149	—	1,218	—	1,313	—	240	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	30.01	—
21年3月期第3四半期	12.26	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	38,429	30,162	78.2	1,669.72
21年3月期	37,042	29,293	78.8	1,682.19

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 30,038百万円 21年3月期 29,175百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	12.50	—	10.00	22.50
22年3月期	—	10.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	12.50	22.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,800	△9.1	1,240	△13.2	1,300	△14.7	750	29.0	41.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ 定性的情報・財務諸表等 4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	20,064,897株	21年3月期	20,064,897株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,074,677株	21年3月期	2,720,906株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	17,341,773株	21年3月期第3四半期	19,650,625株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の世界同時不況のなか、一部に持ち直しの動きはみられるものの、企業収益及び設備投資の大幅な減少や雇用情勢の悪化など、依然として厳しい状況が続きました。

物流業界におきましては、こうした経済動向を反映し、荷主企業の在庫調整・減産や輸出入貨物の落ち込みにより総物流量は低下するなか、競争激化の状況は続き、極めて厳しい経営環境で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、平成21年9月に茨城県猿島郡において建築中の倉庫（鉄筋コンクリート・鉄骨混合構造5階建延面積15,600㎡）を完成稼働させ、東京支店茨城営業所として営業所を開設（平成21年10月）しました。また、平成21年6月に梅小路支店トランクルームサービス伏見店等において、情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格であるISO/IEC 27001:2005の拡大認証を登録するなど業務の品質向上を図るとともに、環境に配慮したグリーン経営の推進にも取り組み、経営の効率化に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は15,436百万円（前年同期比14.9%減）、営業利益は924百万円（前年同期比24.1%減）、経常利益は977百万円（前年同期比25.6%減）となり、四半期純利益は、前年度に実施した繰延税金資産の取崩しがなくなり、520百万円（前年同期比116.0%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （倉庫業）

倉庫業におきましては、入庫高は前年同期に比し大幅に減少となり、保管残高も減少しました。これらの結果、倉庫業の営業収益は3,864百万円（前年同期比13.9%減）、営業利益は450百万円（前年同期比20.8%減）となりました。

#### （運送業）

運送業におきましては、取扱数量は入庫高の減少の影響を受け、前年同期に比し減少し、営業収益は8,277百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益は709百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

#### （国際貨物取扱業）

国際貨物取扱業におきましては、梱包業及び通関業の取扱数量は前年同期に比し大幅に減少しました。これらの結果、国際貨物取扱業の営業収益は3,349百万円（前年同期比26.8%減）、営業利益は217百万円（前年同期比41.3%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,386百万円増の38,429百万円となりました。これは主に、固定資産の建設仮勘定が983百万円減少しましたが、建物及び構築物が1,327百万円、投資有価証券が682百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ517百万円増の8,266百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれております設備関係支払手形が185百万円減少しましたが、流動負債の1年内返済予定の長期借入金が162百万円、未払法人税等が253百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ868百万円増の30,162百万円となりました。これは主に自己株式が561百万円減少し、その他有価証券評価差額金が216百万円増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ、0.6ポイント減の78.2%となりました。

#### （キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動におけるキャッシュ・フローで1,604百万円の増加、投資活動におけるキャッシュ・フローで1,720百万円の減少、財務活動におけるキャッシュ・フローで473百万円の増加となり、当第3四半期連結会計期間末には4,684百万円となりました。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、主に、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費によるものであり、1,604百万円と前年同期と比べ551百万円（52.4%）の増加となりました。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、主に、有形固定資産及び投資有価証券の取得のための支出によるものであり、1,720百万円と前年同期と比べ30百万円（1.8%）の増加となりました。

#### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、主に、長期借入金の借入れ及び自己株式の処分によるものであり、473百万円と前年同期と比べ977百万円（一%）の増加となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては、平成21年11月9日発表の業績予想に変更はありません。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却の方法

定率法（建物については租税特別措置法に規定する割増償却を含む）を採用している有形固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,684,460	4,726,492
受取手形及び営業未収入金	3,075,032	2,860,942
貯蔵品	12,965	11,768
繰延税金資産	77,815	110,083
未収還付法人税等	—	98,257
その他	401,522	404,168
貸倒引当金	△433	△479
流動資産合計	8,251,363	8,211,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,761,846	12,434,678
機械装置及び運搬具（純額）	809,080	488,968
土地	9,666,300	9,643,800
リース資産（純額）	42,890	44,474
建設仮勘定	—	983,220
その他（純額）	136,613	144,191
有形固定資産合計	24,416,730	23,739,331
無形固定資産	33,502	25,625
投資その他の資産		
投資有価証券	5,361,553	4,678,803
繰延税金資産	6,170	13,979
その他	382,358	419,517
貸倒引当金	△22,530	△45,996
投資その他の資産合計	5,727,552	5,066,303
固定資産合計	30,177,785	28,831,261
資産合計	38,429,148	37,042,494

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末  
(平成21年12月31日)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,071,736	969,759
短期借入金	3,310,000	3,210,000
1年内返済予定の長期借入金	897,400	735,100
リース債務	11,734	10,436
未払法人税等	274,821	21,421
賞与引当金	110,543	234,200
役員賞与引当金	13,300	22,200
その他	952,294	1,063,714
流動負債合計	6,641,830	6,266,832
固定負債		
長期借入金	957,700	861,200
リース債務	33,300	36,261
繰延税金負債	458,226	400,558
退職給付引当金	52,186	62,122
負ののれん	6,497	8,934
その他	117,011	113,181
固定負債合計	1,624,922	1,482,257
負債合計	8,266,753	7,749,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	26,315,002	26,232,015
自己株式	△1,795,386	△2,356,432
株主資本合計	29,517,717	28,873,685
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	526,942	310,028
為替換算調整勘定	△5,965	△7,801
評価・換算差額等合計	520,976	302,227
少数株主持分	123,700	117,491
純資産合計	30,162,395	29,293,404
負債純資産合計	38,429,148	37,042,494

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業収益	18,149,143	15,436,446
営業原価	16,413,127	14,034,237
営業総利益	1,736,016	1,402,209
販売費及び一般管理費	517,877	477,884
営業利益	1,218,139	924,325
営業外収益		
受取利息	4,242	2,640
受取配当金	83,748	79,209
受取家賃	8,803	8,726
負ののれん償却額	2,436	2,436
持分法による投資利益	17,205	—
その他	22,349	18,181
営業外収益合計	138,785	111,194
営業外費用		
支払利息	35,819	52,499
持分法による投資損失	—	1,383
その他	7,543	3,692
営業外費用合計	43,363	57,575
経常利益	1,313,561	977,944
特別利益		
固定資産売却益	2,154	17,500
投資有価証券売却益	2	2,982
貸倒引当金戻入額	—	1,255
特別利益合計	2,157	21,738
特別損失		
固定資産除却損	5,035	1,640
固定資産売却損	147	1,727
投資有価証券売却損	598	—
投資有価証券評価損	185,791	51,044
特別損失合計	191,573	54,412
税金等調整前四半期純利益	1,124,146	945,270
法人税、住民税及び事業税	463,743	447,392
法人税等調整額	416,491	△29,235
法人税等合計	880,235	418,156
少数株主利益	2,973	6,636
四半期純利益	240,936	520,477

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,124,146	945,270
減価償却費	884,581	928,003
負ののれん償却額	△2,436	△2,436
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	24,389	△23,511
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△145,954	△123,656
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,500	△8,900
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△31,710	△9,935
受取利息及び受取配当金	△87,991	△81,849
支払利息	35,819	52,499
持分法による投資損益 (△は益)	△17,205	1,383
為替差損益 (△は益)	110	50
投資有価証券評価損益 (△は益)	185,791	51,044
投資有価証券売却損益 (△は益)	595	△2,982
固定資産除却損	4,305	1,640
固定資産売却損益 (△は益)	△2,007	△15,773
営業債権の増減額 (△は増加)	243,709	△214,089
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,839	△1,196
その他の資産の増減額 (△は増加)	△111,920	30,158
営業債務の増減額 (△は減少)	△192,010	101,977
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△63,070	△17,219
その他の負債の増減額 (△は減少)	32,514	64,355
小計	1,874,316	1,674,832
利息及び配当金の受取額	91,842	85,339
利息の支払額	△35,525	△53,157
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△878,041	△102,694
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,052,592	1,604,319
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△400,000	△200,000
定期預金の払戻による収入	400,000	600,000
有形固定資産の取得による支出	△1,116,290	△1,774,492
有形固定資産の売却による収入	7,258	43,655
投資有価証券の取得による支出	△587,244	△382,407
投資有価証券の売却による収入	9	3,968
子会社出資金の取得による支出	—	△4,558
その他	7,009	△6,302
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,689,257	△1,720,136
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70,000	100,000
長期借入れによる収入	620,000	950,000
長期借入金の返済による支出	△640,600	△691,200
リース債務の返済による支出	—	△8,151
自己株式の増減額 (△は増加)	△21,603	468,921
配当金の支払額	△530,313	△344,977
少数株主への配当金の支払額	△756	△756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△503,272	473,836



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△110	△50
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,140,048	357,968
現金及び現金同等物の期首残高	5,069,265	4,326,492
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,929,216	4,684,460

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

項目	倉庫業 (千円)	運送業 (千円)	国際貨物取扱業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に対する営業収益	4,454,569	9,118,203	4,576,369	18,149,143	—	18,149,143
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	31,430	31,593	—	63,023	△63,023	—
計	4,486,000	9,149,796	4,576,369	18,212,166	△63,023	18,149,143
営業利益	569,330	772,362	369,719	1,711,412	△493,273	1,218,139

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

項目	倉庫業 (千円)	運送業 (千円)	国際貨物取扱業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に対する営業収益	3,834,619	8,251,925	3,349,901	15,436,446	—	15,436,446
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	29,941	25,212	—	55,154	△55,154	—
計	3,864,560	8,277,138	3,349,901	15,491,601	△55,154	15,436,446
営業利益	450,756	709,806	217,138	1,377,701	△453,375	924,325

(注) 1. 事業区分は営業収益の集計区分によっております。

2. 各事業の主な業務は以下のとおりであります。

倉庫業 : 倉庫、賃貸等

運送業 : 貨物利用運送、貨物自動車運送

国際貨物取扱業 : 梱包、通関等

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外営業収益は、連結営業収益の10%未満であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。